



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年10月28日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 医学生物学研究所
コード番号 4557 URL http://www.mbl.co.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 公政
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理統括本部長 (氏名) 中井 邦彦 TEL 052-238-1901
四半期報告書提出予定日 平成28年11月9日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	3,629	△4.9	△97	ー	△75	ー	194	ー
28年3月期第2四半期	3,816	8.9	△220	ー	△233	ー	△240	ー

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 101百万円 (ー%) 28年3月期第2四半期 △257百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	7.53	ー
28年3月期第2四半期	△9.30	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	11,036	6,901	62.5	266.84
28年3月期	11,553	6,814	58.8	262.93

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 6,899百万円 28年3月期 6,797百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
29年3月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
29年3月期(予想)	ー	0.00	ー	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,430	△7.8	0	ー	26	ー	297	ー	11.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
除外 1社 （社名） MBL International Corporation

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	26,059,000株	28年3月期	26,059,000株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	204,584株	28年3月期	204,248株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	25,854,693株	28年3月期2Q	25,854,752株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)のわが国経済は、個人消費は緩やかに持ち直しつつあるものの、中国経済の減速傾向や英国の欧州連合離脱問題による世界経済の先行き懸念、地政学的リスクの高まりなどから、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

こうした中、当第2四半期連結累計期間の売上高は36億29百万円(前年同四半期比4.9%減)、営業損失97百万円(前年同四半期は営業損失2億20百万円)、経常損失75百万円(前年同四半期は経常損失2億33百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益1億94百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失2億40百万円)となりました。

なお、当第2四半期連結会計期間において、連結子会社のエムビーエルベンチャーキャピタル株式会社が、運営するファンドの保有する有価証券を売却したことによる営業外利益、および当社が保有する有価証券の売却による特別損益を計上しております。

セグメントの業績は次のとおりです。

(ア) 試薬事業

臨床検査薬分野では、主力の自己免疫疾患検査試薬においては、競合等により厳しい状況が継続したものの、販売に注力しております「ステイシア MEBLux™ テスト」シリーズの売上が伸長しました。また、がん関連検査試薬においては、多発性骨髄腫などの診断補助検査試薬である「FREELITE」、大腸がん治療薬 抗EGFR抗体薬の投薬前検査試薬「MEBGENT™ RASKET キット」の売上が伸長しました。その結果、国内市場の売上高は前年同四半期を上回ったものの、従来連結子会社であった米国MBL International Corporation (MBLI) が持分法適用関連会社となった影響で、分野全体の売上高は前年同四半期を下回りました。

基礎研究用試薬分野では、一部受託サービスを中止したことなどにより国内市場の売上高が減少したことに加え、MBLIの非連結化の影響で当分野全体の売上高は前年同四半期を大幅に下回りました。

婦人科関連検査分野(従来の細胞診関連分野)においては、子宮頸がん検査に関連する試薬等の売上伸長したものの、一部商品の取り扱いが中止となったことから、当分野全体の売上高は、前年同四半期を大幅に下回りました。

一方、蛍光タンパク質関連試薬の売上及びライセンス収入が売上伸長しました。

以上の要因により、試薬事業全体の当第2四半期連結累計期間の売上高は35億99百万円(前年同四半期比4.9%減)となりました。売上原価率の改善は進んでいるものの依然として高い水準にあること、前年同四半期程度の研究開発投資を維持していることなどから、セグメント損失は1億3百万円(前年同四半期はセグメント損失2億29百万円)となりました。

(イ) 投資事業

投資事業においては、ファンドの管理収入により、当第2四半期連結累計期間の売上高は30百万円(前年同四半期比0.8%減)、セグメント利益は5百万円(前年同四半期比37.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(ア) 資産

当第2四半期連結会計期間末における総資産は110億36百万円となり、前連結会計年度末に比較して5億16百万円減少しました。

- ・流動資産：当第2四半期連結会計期間末で67億円となり、前連結会計年度末より6億86百万円減少しました。これは主に、現金及び預金が1億24百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が5億13百万円、商品及び製品が79百万円、原材料及び貯蔵品が71百万円減少したためです。
- ・固定資産：当第2四半期連結会計期間末で43億35百万円となり、前連結会計年度末より1億70百万円増加しました。
 - 1) 有形固定資産は25億63百万円となり、前連結会計年度末より4億60百万円減少しました。これは主に、従来連結子会社であったMBLIが持分法適用関連会社となった影響により減少したためです。
 - 2) 無形固定資産は1億38百万円となり、主に償却に伴い前連結会計年度末より39百万円減少しました。
 - 3) 投資その他の資産は16億33百万円となり、前連結会計年度末より6億69百万円増加しました。これは主に、長期前払費用が1億5百万円減少した一方で、MBLIが持分法適用関連会社となった影響などにより関係会社長期貸付金が7億10百万円、その他に含まれる出資金が1億29百万円増加したためです。

(イ) 負債

当第2四半期連結会計期間末における負債の額は41億35百万円となり、前連結会計年度末に比較して6億3百万円減少しました。

・流動負債：当第2四半期連結会計期間末で25億69百万円となり、前連結会計年度末より2億52百万円減少しました。

これは主に、短期借入金が1億10百万円、創業者功労引当金が1億1百万円減少したためです。

・固定負債：当第2四半期連結会計期間末で15億66百万円となり、前連結会計年度末より3億51百万円減少しました。

これは主に、長期借入金が2億52百万円、その他に含まれる長期未払金が83百万円減少したためです。

(ウ) 純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産の額は69億1百万円となり、前連結会計年度末に比較して86百万円増加しました。

これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により、利益剰余金が1億94百万円増加したためです。

自己資本比率は62.5%（前連結会計年度末は58.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年4月28日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、第三者割当増資により当社の持分割合が減少したため、従来特定子会社であったMBLI及びその子会社であるBION Enterprises Ltd.は、持分法適用関連会社の範囲に含めております。

なお、MBLIは12月決算会社であることから、第1四半期連結会計期間に該当する1月から3月の営業成績については、連結子会社として処理を行っております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

国内連結子会社においては、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第2四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

有形固定資産の減価償却方法については、従来、当社及び国内連結子会社では主に定率法を採用する一方、海外連結子会社では定額法を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より当社において定額法に変更しております。

これは、昨年完成した第2生産棟の稼働により、生産性が向上し、効率よく、多品種の製品を長期的かつ安定的に製造できるようになったため、定額法により費用配分することが生産設備等使用の実態をより適切に反映することとなると判断したためであります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業損失及び経常損失は、35,093千円減少し、税金等調整前四半期純利益は、同額増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,066,452	3,190,770
受取手形及び売掛金	2,155,450	1,641,638
有価証券	11,255	—
商品及び製品	775,032	695,263
仕掛品	610,236	615,210
原材料及び貯蔵品	557,081	485,330
その他	233,455	97,405
貸倒引当金	△21,473	△24,952
流動資産合計	7,387,491	6,700,667
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,976,891	1,853,328
機械装置及び運搬具(純額)	194,385	70,395
土地	196,593	182,851
リース資産(純額)	225,562	59,233
建設仮勘定	75,766	39,122
その他(純額)	354,973	359,040
有形固定資産合計	3,024,173	2,563,972
無形固定資産		
のれん	1,484	1,040
その他	176,790	137,637
無形固定資産合計	178,275	138,677
投資その他の資産		
投資有価証券	252,052	184,833
長期貸付金	312,303	272,489
関係会社長期貸付金	—	710,604
長期前払費用	231,015	125,151
その他	512,302	659,197
貸倒引当金	△344,505	△319,265
投資その他の資産合計	963,168	1,633,009
固定資産合計	4,165,617	4,335,660
資産合計	11,553,109	11,036,327

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	378,896	290,640
短期借入金	1,592,286	1,481,798
未払法人税等	55,743	63,137
繰延税金負債	499	—
創業者功労引当金	101,162	—
その他	692,615	733,456
流動負債合計	2,821,203	2,569,031
固定負債		
長期借入金	1,744,732	1,491,839
繰延税金負債	4,491	1,486
退職給付に係る負債	24,687	25,971
その他	143,420	46,827
固定負債合計	1,917,330	1,566,124
負債合計	4,738,534	4,135,156
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,482,936	4,482,936
資本剰余金	4,198,820	4,198,820
利益剰余金	△1,937,445	△1,742,716
自己株式	△43,493	△43,651
株主資本合計	6,700,817	6,895,388
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	63,243	13,644
為替換算調整勘定	33,859	△9,995
その他の包括利益累計額合計	97,102	3,648
新株予約権	14,288	—
非支配株主持分	2,367	2,133
純資産合計	6,814,574	6,901,170
負債純資産合計	11,553,109	11,036,327

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	3,816,122	3,629,233
売上原価	1,618,839	1,524,249
売上総利益	2,197,282	2,104,983
販売費及び一般管理費	2,418,228	2,202,964
営業損失(△)	△220,945	△97,981
営業外収益		
受取利息	6,143	4,838
持分法による投資利益	—	106,527
その他	7,642	30,139
営業外収益合計	13,786	141,505
営業外費用		
支払利息	18,691	15,332
持分法による投資損失	2,527	—
為替差損	1,765	100,712
その他	3,626	2,925
営業外費用合計	26,610	118,970
経常損失(△)	△233,770	△75,445
特別利益		
固定資産売却益	—	0
国庫補助金	16,904	15,685
投資有価証券売却益	—	57,668
関係会社株式売却益	—	20,180
ゴルフ会員権売却益	122	—
新株予約権戻入益	—	14,288
持分変動利益	—	227,342
特別利益合計	17,026	335,165
特別損失		
固定資産除却損	400	292
固定資産圧縮損	—	6,720
投資有価証券売却損	—	27,213
ゴルフ会員権評価損	3,700	—
特別損失合計	4,100	34,225
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△220,844	225,493
法人税、住民税及び事業税	23,756	30,625
法人税等合計	23,756	30,625
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△244,601	194,868
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,081	140
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△240,519	194,728

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△244,601	194,868
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△32,263	△39,081
為替換算調整勘定	19,070	△45,661
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△9,084
その他の包括利益合計	△13,193	△93,827
四半期包括利益	△257,794	101,040
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△253,762	101,274
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,031	△233

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△220,844	225,493
減価償却費及びその他の償却費のれん償却額	229,106	221,944
投資事業組合運用損益(△は益)	24,691	241
固定資産除売却損益(△は益)	627	536
固定資産圧縮損	400	291
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	6,720
創業者功労引当金の増減額(△は減少)	△29,128	△21,113
新株予約権戻入益	—	△101,162
受取利息及び受取配当金	—	△14,288
支払利息	△6,658	△5,357
ゴルフ会員権評価損	18,691	15,332
為替差損益(△は益)	3,700	—
持分法による投資損益(△は益)	△18,432	103,227
持分変動損益(△は益)	2,527	△106,527
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△227,342
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△30,455
売上債権の増減額(△は増加)	—	△20,180
たな卸資産の増減額(△は増加)	394,028	367,273
仕入債務の増減額(△は減少)	△134,476	△89,079
未払金の増減額(△は減少)	33,777	112,969
その他	123,633	306,481
小計	△20,871	△77,247
利息及び配当金の受取額	400,773	667,759
利息の支払額	6,316	4,856
法人税等の支払額	△18,338	△14,051
営業活動によるキャッシュ・フロー	△21,903	△24,481
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	366,847	634,083
定期預金の払戻による収入	△0	△1
有形固定資産の取得による支出	2,000,000	—
有形固定資産の売却による収入	△1,147,857	△135,065
無形固定資産の取得による支出	—	3
投資有価証券の売却による収入	△17,020	△20,540
関係会社株式の取得による支出	444	205,638
関係会社株式の売却による収入	—	△175,596
貸付けによる支出	—	20,180
貸付金の回収による収入	△20,000	△11,000
投資その他の資産の増減額(△は増加)	31,866	31,908
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	△33,519	67,524
投資活動によるキャッシュ・フロー	11,634	—
	825,547	△16,948

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	120,000	△38,970
長期借入れによる収入	646,200	200,000
長期借入金の返済による支出	△584,743	△524,411
自己株式の取得による支出	—	△157
配当金の支払額	△262	△265
リース債務の返済による支出	△22,481	△16,616
財務活動によるキャッシュ・フロー	158,712	△380,420
現金及び現金同等物に係る換算差額	24,636	△48,257
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,375,743	188,456
現金及び現金同等物の期首残高	2,698,438	3,067,697
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△75,394
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,074,182	3,180,759

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 ※
	試薬事業	投資事業			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	3,785,697	30,425	3,816,122	—	3,816,122
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	300	—	300	△300	—
計	3,785,997	30,425	3,816,422	△300	3,816,122
セグメント利益又は損失(△)	△229,493	8,548	△220,945	—	△220,945

※ セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 ※
	試薬事業	投資事業			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	3,599,063	30,170	3,629,233	—	3,629,233
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,599,063	30,170	3,629,233	—	3,629,233
セグメント利益又は損失(△)	△103,303	5,322	△97,981	—	△97,981

※ セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。